

文化

北海道で国内最大の恐竜化石を公開

北海道むかわ町で発見された恐竜の化石を岩などから取り出す作業が終わり、北海道大総合博物館などの研究グループが4日、全身の骨格を報道公開しました。化石は大型の植物食恐竜ハドロサウルス科の一種で、全長は8メートルを超え、



報道公開されたハドロサウルス科の恐竜の化石＝4日、北海道むかわ町

国内で見つかった恐竜の全身骨格では最大としています。

2003年、化石の一部が約7200万年前(白亜紀後期)の地層で見つかり、その後、北大などが発掘調査しました。骨の個数では全体の約6割に当たる約160個の部位を確認。骨の体積では全体の8割を超えるそうです。

発見場所は当時水深80～200メートルの海底で、化石となった個体は海岸近くに生息していたとみられ、新種の可能性もあるそうです。

北大総合博物館の小林快次准教授は「日本の恐竜研究史における最大の発見」と話しています。

ニュース アラカルト

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 約7200万年前の地層で国内最大の恐竜化石が見つかったのは何年ですか。

「 年

② その化石はどこで発見されましたか。

「

③ その恐竜の大きさは全長何メートルを超えていますか。○でかこみましょう。

ア 5メートル

イ 8メートル

ウ 10メートル

④ その恐竜は、どんなところに住んでいたとみられていますか。

「